

## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ  
 コード番号 3839 URL <http://www.odk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西井 生和  
 (氏名) 作本 宜之

TEL 06-6202-0413

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	387	△13.6	△85	—	△83	—	△57	—
27年3月期第1四半期	448	5.6	△101	—	△102	—	△69	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △49百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △76百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△7.93	—
27年3月期第1四半期	△9.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	5,547	3,855	69.5	528.16
27年3月期	5,836	3,941	67.5	539.89

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,855百万円 27年3月期 3,941百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	14.5	150	△15.4	170	△16.3	110	19.3	15.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社業務は、大学入試業務をはじめとした年間ベースでの運用受託が中心であり、売上高・利益共に下期に偏重する傾向があるため、第2四半期累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	8,200,000 株	27年3月期	8,200,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	900,000 株	27年3月期	900,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	7,300,000 株	27年3月期1Q	7,300,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いておりますが、諸外国において様々な経済問題等が発生しており、その影響による景気下押しリスクに留意が必要な状況です。情報サービス産業においては売上高増加が続いており、景気回復基調が続くことが期待されております。〔経済産業省特定サービス産業動態統計(平成27年5月分確報)より〕

このような環境下、当社グループにおきましては、「新しいODKへのモデルチェンジ」を中期経営計画(平成27～29年度)の目標とし、「提携先との連携強化・リソース共有」「教育ICT・マイナンバー制度への対応強化」「機能別オペレーションへの段階移行、拠点の機能明確化と集約」を重点課題として様々な施策に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間につきましては、教育業務における模擬試験向けシステムサービス運用開始があったものの、一般事業法人向けシステム開発の剥落等により、売上高は387,540千円(前年同四半期比13.6%減)となりました。一方で、自社で保有するソフトウェア資産の開発増加にともなう営業費用の減少等により、営業損失は85,727千円(前年同四半期は営業損失101,973千円)、経常損失は83,779千円(同経常損失102,615千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は57,882千円(同親会社株主に帰属する四半期純損失69,064千円)となりました。

**なお、当社グループの事業は、大学入試業務等をはじめとした売上高及び利益が第4四半期連結会計期間に急増するといった特性があります。このため、第1四半期連結累計期間の売上高及び利益共に、他の四半期に比べ極めて低い水準にとどまり、損失計上を余儀なくされる傾向にあります。**

売上高の内訳は次のとおりであります。

#### <システム運用>

教育業務における模擬試験向けシステムサービス運用開始等により、306,014千円(前年同四半期比5.0%増)となりました。

#### <システム開発及び保守>

一般事業法人向けシステム開発の剥落等により、75,259千円(同50.5%減)となりました。

#### <機械販売>

顧客機器入替等により、6,266千円(同33.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて288,784千円減の5,547,662千円となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて203,160千円減の1,692,064千円となりました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて85,624千円減の3,855,598千円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね当初予想どおりの推移であり、通期連結業績予想につきましては、平成27年4月28日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
、及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っており、当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,669,032	1,909,524
売掛金	904,986	174,616
有価証券	100,028	100,004
商品	4,397	65
仕掛品	4,391	197,985
繰延税金資産	51,095	86,074
その他	67,791	44,725
貸倒引当金	△5,311	△967
流動資産合計	2,796,410	2,512,030
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	85,274	81,252
工具、器具及び備品(純額)	107,943	98,849
リース資産(純額)	273,905	280,605
建設仮勘定	—	350
有形固定資産合計	467,123	461,056
無形固定資産		
のれん	68,933	64,878
ソフトウェア	617,350	604,218
リース資産	71,496	64,407
ソフトウェア仮勘定	141,048	187,130
その他	5,037	5,011
無形固定資産合計	903,865	925,646
投資その他の資産		
投資有価証券	1,148,849	1,141,694
繰延税金資産	177,961	169,765
長期預金	100,000	100,000
差入保証金	175,509	169,330
その他	66,780	68,168
貸倒引当金	△54	△30
投資その他の資産合計	1,669,047	1,648,928
固定資産合計	3,040,037	3,035,632
資産合計	5,836,447	5,547,662

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	96,206	58,705
短期借入金	120,012	120,012
リース債務	109,210	115,282
未払金	54,098	37,266
未払費用	51,054	50,110
未払法人税等	61,041	3,044
賞与引当金	110,655	160,260
その他	112,976	20,643
流動負債合計	715,255	565,324
固定負債		
長期借入金	449,985	419,982
リース債務	249,147	244,569
退職給付に係る負債	467,966	449,318
長期未払金	12,870	12,870
固定負債合計	1,179,969	1,126,740
負債合計	1,895,224	1,692,064
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	607,200	607,200
利益剰余金	3,011,592	2,917,202
自己株式	△286,500	△286,500
株主資本合計	3,969,492	3,875,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,269	△19,504
その他の包括利益累計額合計	△28,269	△19,504
純資産合計	3,941,222	3,855,598
負債純資産合計	5,836,447	5,547,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	448,417	387,540
売上原価	361,681	282,103
売上総利益	86,736	105,436
販売費及び一般管理費	188,710	191,163
営業損失(△)	△101,973	△85,727
営業外収益		
受取利息	127	128
受取配当金	72	2,800
受取手数料	301	295
その他	226	558
営業外収益合計	727	3,782
営業外費用		
支払利息	966	1,834
その他	403	—
営業外費用合計	1,369	1,834
経常損失(△)	△102,615	△83,779
特別損失		
固定資産除却損	45	—
特別損失合計	45	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△102,660	△83,779
法人税、住民税及び事業税	2,236	893
法人税等調整額	△35,832	△26,789
法人税等合計	△33,595	△25,896
四半期純損失(△)	△69,064	△57,882
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△69,064	△57,882



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△69,064	△57,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,522	8,765
その他の包括利益合計	△7,522	8,765
四半期包括利益	△76,586	△49,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△76,586	△49,117

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。